

さんぎょうしんこうざいだん

産業振興財団

News ニュース News

第37号

平成19年(2007年)12月1日

発行 明石市産業振興財団

明石市大久保町ゆりのき通1丁目4番地の7

(明石市立産業交流センター内)

☎078-936-7915

☎078-936-7916

E-mail: info@aicc.or.jp

http://www.aicc.or.jp



クローズアップセミナー

「ナノテクノロジーとしてのめっき技術」

奈良の大仏や携帯電話がめっき技術の精華であれば、「めっきは古くて新しい技術」であり、「めっきはその時代の最先端技術」と言えます。この視点から、めっきの歴史を振り返るとともに、ナノテクノロジーに代表される最先端技術として「めっき」の具体的な事例、最近のトピックス、産学共同の事例、等の話題をご紹介します。

- 日 時 平成19年12月12日(水)
午後2時～4時
- 場 所 明石市立産業交流センター
4階 研修室1
- 講 師 兵庫県立大学大学院工学研究科
物質系工学専攻 教授 松田 均氏
- 定 員 30人(先着順)
- 受講料 無料

1. めっきの歴史は紀元前から
2. めっきは、いつの時代も最先端技術
3. 無電解めっきの発信地
4. 海外事情：日本のめっき技術は世界最高？
5. 大学の研究と産学協同



1967年3月 姫路工業大学工学研究科金属材料工学専攻修了
1982年3月 金属表面技術協会論文賞 受賞
1991-1992 英国王立サルフォード大学物理学科 (留学)
1997年4月 姫路工業大学大学院工学研究科物質系工学専攻教授

知的財産セミナー

特許を活かす中小企業の知的財産戦略

特許取得の巧拙や取得後のマネジメントによって、特許は企業に時として大きな収益をもたらす強力な武器となります。今回のセミナーでは、第1部で「中小ベンチャー企業における攻撃的かつ動的な知的財産戦略の必要性」について、第2部で「戦略的特許取得のメリットとリスク」について、「守り」から「攻め」への転回を企図する知的財産戦略の必要性について説明します。

- 講 師 (第1部) 特許業務法人 有古特許事務所
副所長 弁理士 西谷 俊男氏
(第2部) 弁護士法人関西法律特許事務所
弁護士・弁理士 岩坪 哲氏
- 主 催 特許庁 近畿経済産業局 近畿知財戦略本部
- 共 催 (財) 明石市産業振興財団
- 協 力 日本弁理士会近畿支部 (社) 発明協会兵庫県支部
- 場 所 明石市立産業交流センター4階 研修室1
- 日 時 平成19年12月18日(火) 午後2時～5時
- 受講料 無 料
- 定 員 50人(先着順)

人材育成セミナー

中国語教室

ステップアップ中国語会話

中国の経済的発展はめざましく、わが国にとって商工業を始めとして今後ますます交流がひろがり、市内各企業においても、中国語を話す機会が増えてくることが予想されます。また、来年は北京オリンピックも開催されます。

そこで、中国人講師からわかりやすく生きた会話を学ぶことができる中国語教室を開催します。北京の話や中国人の習慣、現代中国の発展、中国語の勉強など関心の高い話題を取り入れながら、コミュニケーションをとるために、聞きたいこと、知りたいことを上手に聞く練習を中心に、発音もしっかり学びます。更なるステップアップをしたいという人は奮ってご参加ください！

- 日 時 平成19年12月15日(土)～平成20年2月23日(土)
毎週土曜日(全10回) 午前10時～11時30分
- 場 所 明石市立産業交流センター 5階 会議室3
- 講 師 有川 けい氏
- 定 員 15人(先着順)
- 受講料 15,500円(10回分。テキスト代500円含む)

※ 講 師 略 歴

中国北京市出身の女性。中国河北大学外国語学院で日本語を専門に学ぶ。卒業後、講師、貿易会社の翻訳、通訳を経て来日。現在、アキラ翻訳中国語学院を設立し、関西圏を中心に、翻訳、通訳、語学など中国語関連事務を取り扱う。

【資格】日本語能力試験1級、中国語検定試験1級資格取得

各種講座・セミナーの申込みは、(財) 明石市産業振興財団へ

☎078-936-7915

FAX 078-936-7916

E-mail: info@aicc.or.jp

集中企業訪問で20社を訪問



8月から9月にかけて、明石工業高等専門学校研究員、明石高専の卒業生等で組織するNPO技術者集団ACT135、明石市、商工会議所、産業振興財団から相談内容等に応じたメンバーを構成し企業訪問しました。企業の皆さんとは、技術的な相談や意見交換、また明石高専やACT135の活動、産業振興財団など各支援機関の事業紹介などをさせていただきました。

企業からは、明石高専との共同研究の可能性、試験依頼等について意見や要望が出されました。中でも、人材確保と育成は大きな課題とする企業が多くありました。

なお、これらの相談は、この集中期間だけでなく、常時、産業振興財団で相談に応じておりますのでご利用ください。



「明石発！発明発見展」に600人が参加！



9月30日(日) 多目的ホール開催

子どもたちにもものづくりの大切さや面白さを知ってもらおうと、NPO兵庫県発明振興会の協力で開催しました。会場には、明石市民によるユニークな発明品や便利なアイデア商品など80点を展示、子どもたちをはじめ多くの市民の皆さんに熱心に鑑賞していただきました。中でも、ワンタッチ傘カバー「あっぱれ」は人気が高く、その組立体験コーナーでは、その実用性から子どもたちに混ざって熱心に挑戦する大人の皆さんも多く見られました。また、全自動たこ焼機、十割そば製造機の実演や試食、体験コーナーの割り箸鉄砲の製作や、ネイルアートの体験、カブト虫の組立なども子どもたちの人気を集め、会場は終日にぎわいました。



めざせエンジニア



ものづくりキッズクラブ



全7回のものづくり連続講座を小学5・6年生と保護者の13組参加で開催しました。

7月27日(金) 開講式では、キッズクラブコーディネーターの前田先生(明石高専名誉教授)からものづくりに関するお話を聞きました。また、みんなで見学に行く工場を調べ、質問をまとめました。

8月8日(水) 川崎重工業(株)明石工場では、普段見ることでできない産業用ロボットの組立てやバイクの製造工程などを熱心に見学しました。また、単車歴史車展示場では懐かしいバイクに子どもたちだけでなく、保護者の皆さんも夢中になっていました。

8月22日(水) トンボ工業(株)では工場や製品の説明を、ショベルなどを実際に手に取り、軽さに驚きながら聞きました。その後、ショベルやミキサーの製造工程などを見学し、珍しい種類のショベルなど興味しんしんで見学しました。また、工場見学の後、みんなで協力して工場ごとにまとめを作成しました。

9月8日(土) 明石工業高等専門学校ではロボットをつくり、そのロボットでサッカー大会をしました。うまく操作してボールをゴールに入れるのが難しく、明石高専の先生やお兄さんに手伝ってもらいやっとできあがっても、試合までに何度も調整を繰り返していました。

10月20日(土)・21日(日) の黒川染工場では、自分でデザインしたオリジナルのふろしきを作りました。カッティングシートを切り出し、生地にはり置いて乾燥させるまでの準備をし、好きな色の染料をはけで塗りました。また、宝船などの染色も体験させてもらい、保護者も一緒になって思い思いの色を塗りました。

11月17日(土) 閉講式では、これまでの講座を振り返りました。ものづくり体験を通して感じたことを感想文にまとめ、発表し、はたらくということ、めざせエンジニアについて前田先生からお話を聞きました。

連続講座に参加することで、ものづくりの楽しさや大切さを実感してもらうことができたようです。





使用者の皆さんから満足の評価 (アンケート結果)



9月1日～30日に実施しました。施設利用アンケートにご協力いただきありがとうございました。

アンケート結果の主な内容について報告させていただきます。

※割合については「無回答」を除いて算定しています。

◆産業交流センター

職員の対応については「良い」(59%)と普通(32%)を合わせると91%、利用施設については「満足」(57%)と「普通」(28%)を合わせると85%、今後の利用意向については「利用したい」が94%で、「利用したくない」は0.4%(1人)でした。

◆勤労福祉会館

職員の対応については「良い」(48%)と普通(47%)を合わせると95%、利用施設については「満足」(57%)と「普通」(33%)を合わせると90%、今後の利用意向については「利用したい」が98%で、「利用したくない」は0でした。

◆サンライフ明石

職員の対応については「良い」(35%)と普通(52%)を合わせると87%、利用施設については「満足」(24%)と「普通」(53%)を合わせると77%、今後の利用意向については「利用したい」が95%で、「利用したくない」は0でした。

このたびのアンケートの結果から、各館とも概ねご満足いただけているものと考えていますが、一部、ご指摘のあった「悪い」「不満」の解消に努め、皆さまに愛される、よりよい施設運営を行なってまいりますので今後ともよろしくお願い致します。
※アンケート結果の詳細い内容については(財)明石市産業振興財団ホームページをご覧ください。

産業交流センター 利用料金の値下げ「会議室1」

「会議室1」は産業交流センターの5階にあり、119㎡、28席で、各種の会議や打合せ専用の部屋となっています。各種映像、マイクも備えており、高級感のある会議室になっています。

そのため他の部屋と比べますと、若干、利用料金を高めに設定していましたが、より多くの皆さんに利用いただくため、12月1日使用分から、値下げを試行的に行います。この機会にぜひ、ご利用ください。試行期間は平成19年12月1日から平成20年3月31日。



改定後(試行額)

区 分	午 前	午 後	夜 間	午前・午後	午後・夜間	全 日	超過利用料
会議室1	5,200円	7,000円	5,200円	12,200円	12,200円	17,400円	900円

改定前

区 分	午 前	午 後	夜 間	午前・午後	午後・夜間	全 日	超過利用料
会議室1	7,400円	9,900円	7,400円	17,300円	17,300円	24,700円	1,300円

新しい科学・技術用語の解説 「オーダーメイド医療」

オーダーメイド医療は、遺伝子情報を基に個人の体質に合わせて行う投薬や治療のことです。2003年に人の遺伝情報の全塩基配列を解析するヒトゲノム計画が終了し、現在はゲノム情報(遺伝情報)から遺伝子の情報が細胞の構造・機能に変換される過程を調べる研究が中心になっています。ヒト同士では、99.9%同じ遺伝子配列を持つと考えられており、残りの0.1%が個人の違いを生み出している事になります。ある薬に対する効果や、ある病気に対するかかりやすさといった体質の違いも、わずかな遺伝子配列の違いが関与していると考えられています。

有名な例としては、アルコール代謝に関与するアルデヒド脱水素酵素(ALDH)遺伝子がアルコールに対する強さに関係していることが分かっています。図のようにアルコールはまずアルコール脱水素酵素(ADH)により毒性のあるアルデヒドに酸化され、ALDHにより無毒な酢酸に分解されます。ALDH遺伝子の一塩基が別の塩基に置換されている(このような置換をSNPs(スニップsingle-nucleotide polymorphismsの略=一塩基多型)と言います)と、酵素の分解活性に影響が出ます。アルデヒド分解能力の低い酵素を持つ人は毒性のあるアルデヒドが体内に長時間蓄積するので、頭が痛くなるなどアルコールに弱い体質になります。

このような知識を活用するのがオーダーメイド医療です。種々のSNPsと薬物に対する応答性などの関係が分かるようになると、それに基づいて薬物を選択したり、薬物の濃度を調整したりする事も可能になります。SNPsの数は1000万箇所以上あると考えられており、さらなる情報の蓄積とバイオマーカー(人が発する生体情報を数値化した指標)として意義のあるSNPs同士の組み合わせの発見が期待されます。



図 アルコール代謝と遺伝子配列

解説者 兵庫県立工業技術センター環境・バイオ部 大橋 智子 氏

会社拝見

Vol.34

4. 医療機器の製造
5. 医療機器の製造販売
6. コンピュータのネットワークシステム構築作業の請負

Q: 御社の事業内容をお聞かせください。

- A: 1. マイクロコンピュータ応用電気機器の設計、製造、販売
 2. 電子部品の輸出入及び販売
 3. マイクロコンピュータ応用電気機器の組立、修理、検査、入出荷作業の請負



代表取締役
三木 大資 氏

Q: 御社の経営理念をお聞かせ下さい。

A: 企業理念: わたしたちは、新しい価値の創造を通じて社会に貢献します。

経営方針: 人間を基本とする経営
 時代とともに成長する経営
 マーケットに発想する経営
 全員が参加する経営

Q: 御社のセールスポイントをお聞かせください。

A: 当社は、お客様の多様化するニーズに対応するため電子機器分野において多角的な業務を行っています。

お客様の煩わしさと時間を短縮するためプランと仕様書があれば設計から購買、製作、試験、納品と一貫して業務が進行することが出来ます。

また、リペア業務の割合が増えてくる中、納期、コストを抑え一日でも早くお客様のところに製品が届くよう日夜努力しております。

Q: 「ものづくり」に対するこだわりについてお聞かせください。

A: 当社のものづくりのこだわりは、いかにしてコストをかけず代用できるもので工夫するかが基本的なコンセプトとなっています。そうすることによって人の想像力が豊かになりそれが製品に繋がり新しい技術が生まれまた、短納期、低コストが実現できております。資源を無駄にせずできるだけあるもので代用できるか、それをまず考え業務に取り組んでおります。

Q: 今後の事業展開をお聞かせください。

A: 昨日より今日は前へ、今日より明日は一步前へ、留まることなく初めての分野にも取り組みます。

株式会社晃栄電子概要

代表取締役 三木 大資
 所在地 明石市松の内1-10-3
 資本金 1000万円
 従業員 120人
 ホームページURL <http://www.koeidenshi.co.jp/>



本社
正面



セルフ
セキュリティ
システム
(自家用心)

新着 ビデオソフトのお知らせ

産業交流センター3階の情報ライブラリーでは、来館者が自由に閲覧し、貸出できるように産業関係の図書やビデオソフト、雑誌を取り揃えています。

このたび、最新のビデオソフトが入荷しましたのでお知らせします。ぜひ、ご利用ください。

新着ビデオソフト

No.	タイトル
1	売り上げアップにつなげる! 営業担当者の質問力①営業担当者の質問力とは
2	売り上げアップにつなげる! 営業担当者の質問力②ケーススタディー 営業担当者の質問力
3	「営業魂」売れる営業マンはここが違う! ①営業「こころ」編
4	「営業魂」売れる営業マンはここが違う! ②管理者・指導者編
5	「営業魂」売れる営業マンはここが違う! ③新入社員・中堅社員編
6	顧客のハートをつかむ電話のかけ方
7	第一印象で差をつける外見力マネジメント①外見力マネジメントの基本
8	第一印象で差をつける外見力マネジメント②実践! 外見力マネジメント
9	成功するファシリテーション①ファシリテーションの基本を知る
10	成功するファシリテーション②ケースで学ぶファシリテーション

パソコン誌
入荷しました

パソコンの最新情報が満載の『日経パソコン』(月2回)をライブラリーにて、閲覧できます。ぜひ、お役立て下さい!!

ご利用ください 企業活動を支援する各種の相談

産業交流センターでは、企業活動を応援するため3階相談室で各種の相談事業を実施しています。気軽にご利用ください。

経営相談

毎週 火～金曜日
10:00～15:00
明石商工会議所 協力

技術相談

毎週 火～金曜日
13:00～17:00
明石テクノネットワーク 協力

発明・特許相談

毎月 2・4土曜日
13:00～16:00
(社)発明協会兵庫県支部 協力

明石市立産業交流
センター 1F

喫茶カ7エ/ア-4



コーヒー 300円
モーニングセット
ランチセット

各フロアーへ出前
致します(内線213)